

# 技術の見える化データ提供サービスの申込フォーム入力について

➤ 以下の入力例にしたがい、必要事項をご記入してください。

申込フォーム：

必須 お名前	<input type="text"/>
必須 メールアドレス	<input type="text"/>
任意 電話番号	<input type="text"/>
必須 郵便番号	<input type="text"/>
必須 住所	<input type="text"/>
必須 会社名	ご契約社名（個人の場合は個人）をご入力ください
必須 所属・部署名	部署名（個人の場合は個人）をご入力ください
必須 ユーザーID	複数IDを入力する際は、カンマ区切りで入力してください
必須 お申し込み種別	---

指定された情報を入力してください。

SDGs 関連技術データ分析、脱炭素技術関連データ分析を同時にお申込みすることはできません。

GPG/FXのユーザーIDを入力してください。  
例：○○○○□□□□

対象となるデータ種別を選択してください。

## 申込フォーム（続き）

The screenshot shows a web form for entering GPG/FX queries. On the left, there is a sidebar with a red tab labeled '必須 GPG/FXのクエリー' and a sub-label '(検索式、または文献番号のリスト)'. The main area has a header '推定をご希望のGPG/FXのクエリーを入力ください' and a large empty text input field.

・分析結果をご希望する文献群を特定するためのクエリーを、GPG/FXのクエリー形式で入力してください。（対象文献の範囲は次ページをご参照ください。）

➤ 検索式の入力例：

((PA:NIPPON\* AND PA:PATENT\*) AND (IC:A01B1/00\*) AND (AD:[20200101 TO 20200301])) AND ( (CC:JP AND (KI:A OR KI:A1 OR KI:K1)) )

- ・複数クエリの場合は改行して入力願います。
- ・クエリーに年月日に指定がされていない場合は申込日までの公開年月日となります。

出願日または公報発行日を限定して検索式をください。  
範囲の指定がない場合は、申込日までの公開年月日とさせていただきます。

- ・公開番号でお申込みの場合は、番号をスペース又は改行で区切ってください。（GPG/FXの検索用番号形式でお願い致します。）

➤ 公開番号のリストの入力例：

JP2018000001A JP2018000002A JP2018000003A  
JP2018000004A JP2018000005A JP2018000006A

公開番号をスペースまたは改行で区切ってください。

## 申込フォーム（続き）：

<b>必須</b> お申込みクエリ数	お申込みのクエリ数をご入力ください
<b>必須</b> お申込み対象文献数	お申込みの対象となる合計文献数をご入力ください
<b>任意</b> コメント	その他ご要望など、こちらにご記入ください

個人情報の取り扱い及び利用規約に同意します。

上記の内容で送信する



指定された情報を入力してください。  
(公開番号リストの場合、クエリ数は“ 1 ”と記入してください。)

文献数の上限は5,000件までとなります。



必要事項を入力した後、個人情報の取り扱い及び利用規約にご同意の上、送信ボタンを押してください。(同意をいただける方はチェックを入れてください。)

# 対象文献の範囲について

SDGsデータ提供サービス、脱炭素データ提供サービスは、以下の文献を対象としております。それ以外の文献の分析結果はご提供できません。

- 日本（JP） : 特許公開であって、出願日が2000年1月1日以降の文献
- アメリカ（US） : 特許公開であって、出願日が2000年1月1日以降の文献
- PCT（WO） : 国際公開であって、出願日が2000年1月1日以降の文献
- 中国（CN） : 特許公開であって、出願日が2000年1月1日以降の文献
- ドイツ（DE） : 特許公開であって、出願日が2000年1月1日以降の文献

例えば、日本（JP）の特許公告・登録（いわゆるB公報）は対象外です。その場合、対応する特許公開（A公報）をご希望ください。